指定管理者制度管理運営評価シート

施設名称	朝日みどりの里	評価対象年度	平成　28　年度
指定管理者名	株式会社　まほろば	所管課	商工観光課
指定期間	平成27年4月1日～平成30年3月31日（3年）	評価者（課長）	竹内和広

①事業実績

利用実績	利用者数　449,652人（前年比27,057人の増）
サービス向上の取り組み	新商品の開発や新しいイベントの企画など、市民・取引業者と共に取り組み、誘客に力を入れている。また、折込チラシの発行やインターネットを使った積極的なイベント周知、PRを行っている。

②管理経費

区分		前々年度（26年度）	前年度（27年度）	当該年度（28年度）	合計	備考
収入	指定管理料	14,092,000	8,901,000	10,281,000	33,274,000	協定額　：　29,106,000円
	利用料金	235,704,100	365,610,456	350,819,913	952,134,469	（指定管理期間H27.4.1～H30.3.31）
	自主事業収入	27,111,097	32,347,289	30,984,968	90,443,354	
	その他	2,460,765	2,495,827	2,455,407	7,411,999	
	計	279,367,962	409,354,572	394,541,288	1,083,263,822	
支出	管理経費	257,331,787	377,812,885	377,143,683	1,012,288,355	
	（うち人件費）	93,835,647	106,192,092	109,943,707	309,971,446	
	（うち光熱水費）	56,829,868	52,621,603	49,245,841	158,697,312	
	（うち修繕費）	3,848,462	6,039,238	7,062,410	16,950,110	
	（うち委託料）	18,154,743	18,034,114	15,817,686	52,006,543	
	自主事業費	11,846,264	14,191,241	12,853,425	38,890,930	
	計	269,178,051	392,004,126	389,997,108	1,051,179,285	
差引		10,189,911	17,350,446	4,544,180	32,084,537	

③評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
管理運営基本方針	基本方針の理解・周知	公の施設としての性格や管理運営の基本方針を理解し、利用者やスタッフへ周知しているか	10	5	10.0
		利用者の立場に立ち、公の施設として市民の平等な利用を確保する運営を行っているか			
	（評価理由） 公の施設としての性格、管理運営の基本方針を理解し、スタッフの意思統一を図りながら、指定管理業務を行っている。 また、公の施設として利用者の立場に立った管理運営に努めている。				
サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や事業計画に基づいて適切に提供されたか	10	4	8.0
		サービス向上、利用促進への具体的な取り組みがされているか			
		利用者への情報提供を適時かつ十分に行っているか			
	業務改善によるサービス向上	事業計画とサービス提供に差異が生じている場合、原因究明に必要な取り組みがなされているか	10	5	10.0
		業務改善が必要な場合、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われ、効果が表れているか			
	利用者の意見・要望への対応	利用者アンケート等を適切に実施・分析し、利用者ニーズの把握に努め、満足度向上のための具体的な取り組みに反映してさせているか	8	5	8.0
		利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか			
	自主事業の実施状況	利用者へサービス向上につながる自主事業を実施しているか	4	5	4.0
		利用者のニーズを踏まえた自主事業を実施しているか			
	（評価理由） 商品の品揃えや陳列方法を工夫するなど、利用者のニーズに応えられるように努めている。また、またぎの家を利用した臨時食堂の開設や各種イベントを開催するなど、利用者へのサービス向上、売上増加に努めている。				
収支計画・実績	効果的・効率的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	10	5	10.0
		支出に見合う効果は得られているか			
		経費縮減の具体的な取り組みはされているか			
	適切な会計管理・手続き	収入金を区分し、適切に管理を行っているか	8	5	8.0
		指定管理業務に関して口座を分け、適正な会計処理がなされているか			
	（評価理由） 経理専門の職員を配置し、適正かつ正確に行われている。また、自主事業を積極的に行い収入増加に努め、収支の改善に繋がっている。				

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
組織管理体制	適切な人員配置	必要な人員（人数・有資格者等）が必要な場所に適切に配置されているか	4	4	3.2
	連絡・連携体制	定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか	4	5	4.0
	再委託管理	再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認がなされているか	4	5	4.0
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、コンプライアンスに関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	4	4	3.2
	安心・安全への取り組み	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか（人員配置、マニュアル、訓練等）	4	4	3.2
	コンプライアンス	個人情報保護、その他の法令順守のルール（規則・マニュアル等）と管理・監督体制が整備され、適切な運用がなされているか	4	5	4.0
	（評価理由） 職員の定例会議を開催し、連絡連携体制を図っている。また、職員の研修や訓練も積極的に行われている。				
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	8	4	6.4
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故、犯罪等の未然防止に役立っているか	4	5	4.0
	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者使用する消耗品等の補充が適切に行われているか	4	4	3.2
	（評価理由） 施設・設備の老朽化が著しく、予想外の修繕が多く発生している。修繕に至らないようきめ細かい保守管理に努めていただきたい。				

④総合評価

評価点合計	93.2	評価ランク	A

⑤管理運営に対する全体的な評価

職員提案による業務改善や新商品の開発、自主事業の展開など積極的に取り組んでいることは評価できる。また、自主事業を積極的に行うことにより入込客の増加、売上増加に結びついていることは評価できる。

⑥次年度の管理運営に対する指導事項等

引き続き業務改善や新規イベントの企画など、積極的に取り組んでいただきたい。施設・設備の維持管理については、老朽化が進んでいるため、修繕に至らないようなきめ細かな保守管理に努めていたたきたい。

記入要領
・「評価段階」は5段階（5～1）により評価を行うこと。
・「評価点」は、配点に以下の評価段階による係数を乗じて算出すること。

評価段階	評価点係数
5	1.0
4	0.8
3	0.6
2	0.4
1	0.2

・「評価ランク」については、評価点合計により以下のとおりとする。
評価ランク区分
S　95.0以上
A　80.0以上95.0未満
B　60.0以上80.0未満
C　60.0未満